

スクエアダンスってなあに？

山 咲 隆 司

我々は周りの人からスクエアダンスってなあに？と聞かれることがありますよね、そんな時、カントリー音楽に乗って、8人が一組となって、コーラーと呼ばれる指示をする人の言う通りに踊る、世界中の人たちが一緒に踊れますよ、とこのように説明をするのでしょうか？でも、実際に踊っている我々でもこのダンスはいつ頃から日本で踊られて、ダンスの動作はいくつ位あるの、誰がこのような動作を作ったの、意外と知らないことがありますね、今回はスクエアダンスをごく大雑把に、広く、浅く、書きたいと思います。

日本には戦後まもなくアメリカからの指導者が日本の文部省の要請で九州でスクエアダンスの紹介をし、その後日本各地で講習会を開いた、とはいっても、当時のスクエアダンスは現在のモダンスクエアとは違い、イギリスでのカドリールと呼ばれたダンスがアメリカにわたり、コーラーはなく、使われた音楽それぞれに踊りが振付けられて、それを踊る、つまり、フォークダンスとして日本に入ってきました、それが今のモダンスクエアに変化していったのはそれほど後ではなく、当時の日本には多くの米軍基地があり、アメリカで当時流行していたモダンスクエアを愛好する軍人やその家族が基地の中で踊っていて、それが日本人たちに伝えられて現在に至っているようです。歴史についてくわしく知りたい人は日本フォークダンス連盟に沢山資料があります、さて、現在のスクエアダンスは、全てアメリカのコーラーラブと呼ばれる組織（日本で言うとスクエアダンス協会）が運営していて、ベーシックプログラムは51個、メインストリームは17個を加えて計68個、経験を積んでくると、プラスプログラムは30個、アドバンスプログラムはA1とA2をに分けてありますが約80個、次にベーシックチャレンジ（C1）エクステンドチャレンジ（C2）アドバンスチャレンジ（C3A）とありそれぞれ約80個、コーラーラブの組織として管理しているのはC3Aまでで、それぞれのプログラムは、その前までの動作が全部はいるので、C3Aを踊るためには計400個の動作を習得しなくてはなりません、その他に正規な組織ではありませんが、さらにその上のプログラムとして、C3Bとスターチャレンジ（C4）があります。それではスクエアダンスの動作は全部でいくつあると思いますか？これを百科事典のように収めた1冊の本があります、その本は今でも新しい動作が作られるとプラスされていきますが、ざっと1万個あるといわれています、しかし実際に踊られているのはC3Bまでの500個にC4として500個位、約1000個の動作を覚えて踊っている人たちは、日本でのスクエアダンス人口13000人のうち100人位はいるようですよ、コーラーラブではそれぞれのプログラムに委員会を設けて、3年毎に動作の見直しをして、変更があれば各国に連絡されて世界中で統一したプログラムで踊れるようになっています。コーラーラブの会員になるのに資格はありません、申請すれば会員になれますが、原則として毎年アメリカで開かれる総会に出席する義務があります、そこでいろいろな委員会での討議に参加して、議決権、投票権が与えられます、勿論会員の年会費も必要です、現在日本人で会員になっている人は10人以上いると聞いています、そのほかに何か聞きたいことや知りたいことがありましたら、いつでもどうぞ、今回はあまり興味のない内容だったかな、ダンスは楽しいもの、笑顔で楽しく例会を盛り上げましょう。